

日本共産党港区議会議員

熊田ちづ子



区政報告

2006年8月
No. 60

発行
日本共産党港区議員団
TEL 3578-2945
連絡先:東麻布2-3-7
TEL 3583-1402
Eメール kumada@jcp-
minatokugidan.gr.jp
HP http://www.jcp-
minatokugidan.gr.jp/

無料生活相談

毎月十二日 夜六時

飯倉福祉会館を予定しています

「ご連絡をお待ちします」

小泉増税 高齢者を襲う

トリプル負担増 国保料・住民税・介護保険料

今年度の住民税と国保料、介護保険料の通知が各世帯に郵送され、「なぜこんなに引き上げになるのか」、「老人は死ねというのか」、「税金が三〜四倍になるのはおかしい」などの苦情と抗議の電話が港区にも多数寄せられています。

介護保険料 大幅引き上げ 苦情が殺到

四月からの新たな介護保険料のお知らせが送られています。介護保険料は三年ごとに介護保険事業計画を作成し、三年間の保険料が決められます。港区は保険料所得段階をこれまでの六段階から一〇段階に拡大しましたが、基準の保険料で三万九千円（年間）から五万四千円（年間）に大幅に引き上げられました。また、税制改悪によって、これまで住民税非課税だった人が課税になり、収入が変わらないのに、介護保険料が上がってしまうという、大幅な負担増が高齢者に押し寄せています。

高齢者を襲う住民税の増税

	2006年6月	2007年6月	2008年6月
公的年金控除	縮小		
老年者控除	廃止		
高齢者の非課税限度額	廃止 (1/3増税)	廃止に伴う増税 (2/3増税)	廃止に伴う増税 (全額増税)
定率減税	半減	全廃	
住民税率		一律10%化	

正に伴う段階上昇についてなどでした。

〇五年度の区民税の老齢者非課税の廃止により影響を受ける方は不十分ながら激変緩和措置がとられましたが、〇四年度の公的年金控除の縮小による影響のある方は激変緩和の対象になっていません。党区議団は、この問題を取り上げ、区として激変緩和策をとるよう求めましたが、区長は「負担の公平性から対象には考えていない」と冷たい答弁です。

税制改悪によって住民税があがることによって、連動して、国民健康保険料、介護保険料、公営住宅の利料などが値上がりする為、高齢者への負担増は深刻です。引き続き介護保険料の負担軽減実現のため頑張ります。

シテイハイツ竹芝の事故

原因の徹底糾明と再発防止、被害住民の緊急の対策を要求

六月三日に起きた「シテイハイツ竹芝」でのエレベーター事故で、一六歳の市川大輔さんの尊い命が奪われてしまいました。市川さんのご冥福を心からお祈りするとともに、ご遺族に対してお悔やみ申し上げます。

区立住宅のエレベーターでの死亡事故、絶対あってはならないことで、憤りを禁じ得ません。



党区議団は、事故直後に住民の要望を聞き、六月五

日区長に対して「緊急申し入れ」をおこないました。

党区議団は、エレベーター事故に関して「特別委員会の設置を」提案し、最終日の本会議で「エレベーター事故等対策特別委員会」が設置されました。また、党区議団が提案した、「エレベーターのリコール制度をもとめる意見書」が全会一致で可決しました。

田村智子さんを囲む
女性のつどい
70人が参加

田村候補による絵本の朗読やコーラスなども交え、来年の参院選といっせいで地方選必勝の決意を固めました。（写真）

最初に、区議予定候補が決意表明し、区民要求実現について報告しました。

田村候補は、自らの入党のいきさつや両親に共産党を理解してもらい、お互いを理解し合えるようになった喜びなどを話し、感動を呼びました。

「トークタイム」では、参加者から「障害者年金を減らされ、サービスも有料になった」、「消費税が何に使われているか分からない」、「憲法九条を守るには」、「どの発言や質問があり、田村候補が明快に答えました。

参加者は「消費税増税は仕方がないとあきらめていたが、田村さんの話を聞いて、改めて運動しなければならぬ」と思った。「戦争反対で頑張ってきた日本共産党を応援しよう」と、私も元気が出ました」など、決意や感想を寄せました。



ベッド・車いすとりあげ ・・・悲鳴あがる

電動ベッドや車いすは、介護が必要な方の体の一部です。ところが今回の介護保険法の改悪で十月以降利用できなくなる方が増えます。

Aさん(七十才)は、二十年前に入れた人工骨頭があわなくなつて骨頭を取り出す手術を行いました。退院時介護度

から必死のリハビリと努力で現在介護度 まで改善しました。右足と左足に3cmの差があり、右足は体重を支えることはできないため室内でも杖がないと移動ができません。ケアーマネージャーさんから、「制度が変わり十月からベッドが利用できなくなるかもしれません。このままベッ

この深刻な事態を受けて、党区議団は七月三日、保険福祉部長と介護保険担当課長に対し、利用者が引き続き利用できるよう区として対策をとるよう申し入れました。

介護保険改悪

自民・公明・民主が賛成

今回の問題は、昨年六月に介護保険法が改悪されたことから起こっています。日本共産党は、特別養護老人ホームなど介護保険施設利用者の居住費や食費を

「平和の灯」のある芝公園で 「平和コンサート」を

党議員団は第二回定例会本会議で、平和団体などから要望がある「平和コンサート」の実施について区長に質問しました。

港区は昨年八月から、広島、長崎、福岡から分火してもらったそれぞれの灯を集火し、区立芝公園にともしています。

党議員は、「平和の灯」を設置した芝公園で、『平和コンサート』など、平和の灯の広場にふさわしい取り組みの検討・具体化を」と質問しました。

区長は、「平和の灯を有効に活用した平和事業の必要性は認識している。平和の灯の



勤労福祉会館、リーブラ 午後の利用時間が延長

勤労福祉会館、男女平等参画センター(リーブラ)の会議室などの午後の利用時間が午後一時から四時三十分まででしたが、三十分延長になりました。

利用者の方が、行政を動かしました。

利用者から、「他の施設は午後五時なのに、おかしい」との声が寄せられ、調べてみると、この二つの施設だけが午後の利用時間が午後四時三十分でした。

三月の予算委員会での問題をとり上げ、改善を求めました。今議会で時間延長が実現しました。



港勤労福祉会館体育館

通信カラオケ

全福祉会館に設置されました

全福祉会館で行われているカラオケ教室は高齢者に人気です。これまで党区議団は、老人クラブや、福祉会館の利用者の要望を受け、通信カラオケの設置に取り組みしてきました。

全福祉会館で通信カラオケが楽しめます。これから利用者、老人クラブのみなさんと一緒に要求実現に取り組みます。



その結果、六月までに、残りのすべての福祉会館(十一館)と港南健康福祉館に通信カラオケが設置され、多くの方に喜ばれています。これで

学校給食費を無料に

党議員団が条例提案 他会派賛同せず

条例提案にあたり各会派に呼びかけましたが、各会派は賛同をしませんでした。

小中学校の学校給食費を無料にする場合の予算は約二億七千万円(就学援助分を除く)です。港区の積立金は、約八〇五億円あります。区民文教常任委員会審議されます。実現に向け、

